

# 診療放射線科通信

VOL.7 発行日：11月1日 発行人：原崎

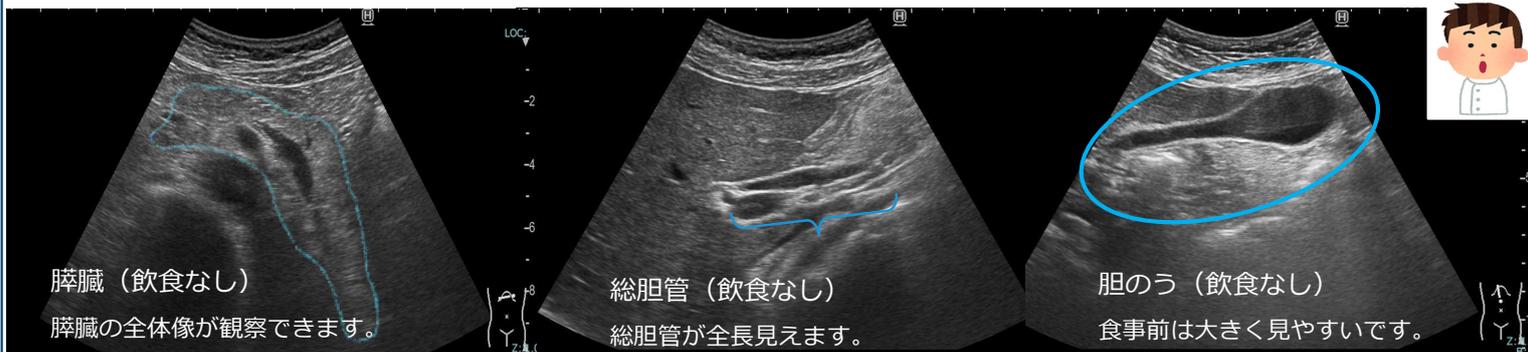
## 腹部超音波検査 Q&A



Q.1 検査前に水を飲んでもいいですか？

A.1 臓器を検査する腹部超音波検査は、**検査前5時間以上の絶飲食**でお願いします。  
その主な理由は以下の2つです。

- ① 胃の中の食べ物が邪魔をして、胃や十二指腸の後ろにある臓器（主に膵臓や胆嚢、総胆管、腎血管など）が見えにくくなります。
- ② 食事の影響で、胆のうが萎縮し、精度の高い胆のうの検査ができません。



膵臓（飲食なし）  
膵臓の全体像が観察できます。

総胆管（飲食なし）  
総胆管が全長見えます。

胆のう（飲食なし）  
食事前は大きく見やすいです。

胃の中に食べ物が無い（上の画像↑）とある（下の画像↓）とで、検査の見え方がこんなに変わります！



膵臓（飲食あり）  
胃の内容物で、膵臓がすべて観察できません。

総胆管（飲食あり）  
胃のガスで、総胆管が途中で見えなくなります。

胆のう（飲食あり）  
食事の影響で、胆のうが小さくなっています。

※水、お湯だけでしたら、2時間前までにコップ1杯程度飲んでいただいて構いません。  
また、常用薬の服用については主治医にご相談ください。

### 腹部超音波検査

#### 食事・水分制限あり

（胃の内容物により影響を受ける検査）

- ・上下腹部超音波検査
- ・腎動脈超音波検査

#### 食事・水分制限なし

（胃の内容物に影響を受けない検査）

- ・尿路超音波検査（泌尿器科）



# 腹部超音波検査

# Q&A

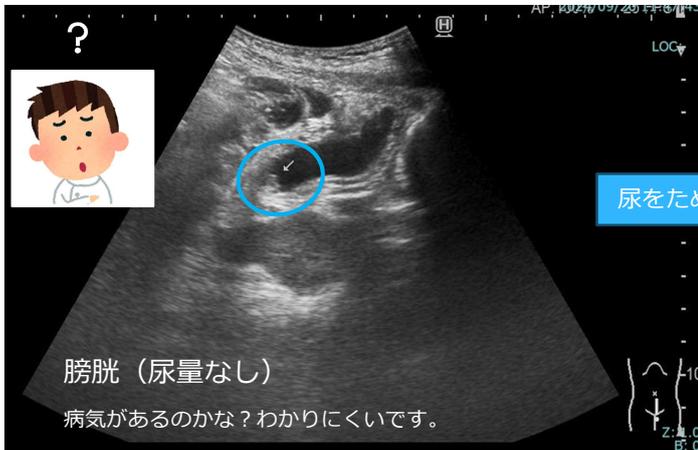
## Part.2

Q2. 検査前にトイレに行ってもいいですか？

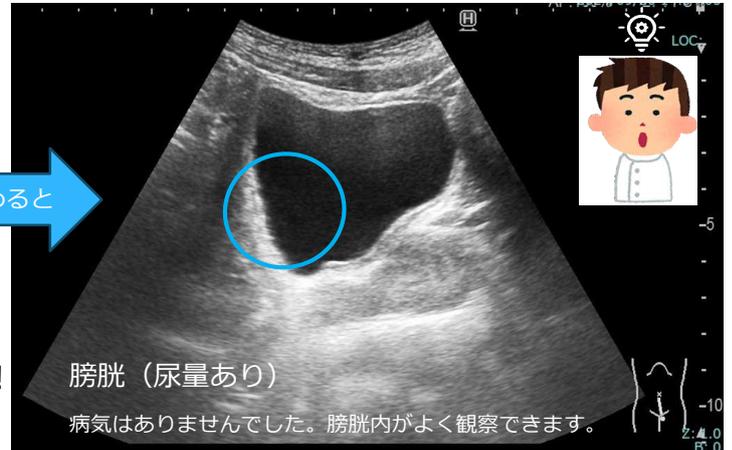
A2. 上下腹部超音波検査、特に泌尿器科の尿路超音波検査の場合は、膀胱内に尿がたまった状態（検査前1～2時間は尿をためた状態）で検査を受けてください。

膀胱は、風船のように膀胱内の尿量で小さくなったり大きくなったりします。

なるべく尿をため膀胱を大きく観察しやすい状態で、検査を受けていただくようお願いします。



尿をためると



### 尿量がない場合 （トイレに行った場合）

膀胱が小さく縮んでしまい、膀胱内の病気が見つけにくくなります。また、膀胱のたわみが病気に見えてしまう場合もあります。

### 尿量がある場合

左の患者さんに尿をためてもらい、もう一度検査をしました。膀胱内に見えた病変は何もありません。膀胱が大きくなり、検査しやすくなります。

※検査予約時間よりも早く尿意が我慢できなくなった場合は、お声掛けください。

また、尿量が少なく検査困難な場合は、尿がたまるまでお待ちいただくことがあります。

精度の高い検査へのご協力をお願いします

疑問に思うことがありましたら、気軽にお声をおかけください。

